



YAMATO-NAKA ROTARY CLUB

2140

会 長 中村友彦 会長エレクト 入江公敏
副 会 長 鈴木洋子 幹 事 小野泰弘
プログラム・ 橋本日吉 辻 彰彦 高橋 清
クラブ会報担当 大根田裕志
例 会 場 ぎらぼし銀行 大和支店 4F (毎週木曜日)

事 務 所 大和市大和南 2 丁目 1 番 1 号
大和中央ビル 301
TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818
E-mail : naka-office@ynrc.jp
URL : http://www.ynrc.jp

国際ロータリーテーマ

The Magic of Rotary
「ロータリーのマジック」
RI会長 ステファニー・A.アーチック

大和中ロータリークラブ会長ターゲット

「応援しよう 広げよう笑顔」

【本日のプログラム】 9月5日 クラブフォーラム「会員増強PartⅡ」 会員増強会員維持委員会
【次回予告】 9月12日 第2回クラブ協議会「ガバナー公式訪問に備えて」 鈴木義隆ガバナー補佐

【第2134回例会】 令和6年8月29日(木) 【SL】 横澤 高太郎 君 【司会SAA】 高橋 清 君
【斉唱】「我らの生業」【ゲスト】 館合みち子 様

会長の時間 中村 友彦 会長

皆さんお盆休みはどこかへ行かれましたか？我が家では、末っ子の娘が中学生となり部活を始め、家族みんなの予定もそれぞれあったりなので、この夏休みに日帰りも含め旅行には行きませんでした。元からお盆休みで何処かへ出かけることはしなかったのですが、今年は県の消防操法大会の手伝いがあったので、夏を感じる旅行に行かなかったのは、私のせいでもありました。家族で何かしたかなと思い返すと、妻と娘の付き添いで出かけ待ち時間を使い昼飲みでおいしいものを探すくらいで、唯一、夏を感じるお出かけと言えば、大和の阿波踊りくらいでした。あとは、地元自治会主催の盆踊り、最近では夏祭りや納涼祭と変わってきましたが、そのくらいが夏の行事だったかもしれません。

皆さんの周りの地域の盆踊りって開催されていますか？私の住んでいる周りではコロナ禍前には二日間開催であったものが、明けてからは一日のみの開催のところばかりとなってきました。名称も盆踊りから納涼祭や夏祭りに変わり、会場中央に櫓がありそこから



ら提灯が外へ向かい提灯がぶら下がっている光景も見なくなってきました。出店も焼きそば、かき氷、飲み物だったり地域の方々が手伝って販売していたものが、キッチンカーに変わったりしてきています。仕事の関係などで何カ所か挨拶に行きましたが、キッチンカーを入れなく地域の方たちだけで出店をしていた場所は1か所ぐらいでした。

各自治会においても高齢化や人手不足だったりする中で一日開催でも大変だったのではないかと思います。地域の盆踊りも変換期となっているのを感じます。

そもそも、盆踊りとはどのようなものか、調べてみると、由来は仏教の「念仏踊り」だとされています。この念仏踊りとは、自分自身で念仏を唱えながら踊るもので、後に踊る人と念仏を唱える人が分かれた「踊り念仏」に発展しました。これらの民俗芸能がお盆と結びつき、現代の盆踊りになり、ご先祖様の霊を送り出すといったもので、室町時代から始まったもので、500年の歴史をもつ厳かな行事の一つと言えるそうです。念仏踊りから、人を驚かすための華やかな趣向で派手な踊りの風流踊りを経て盆踊りになったと考えられています。

この盆踊りをご先祖様のおもてなしをするという意味合いのほかに、地域の人々の交流という要素も併せ持っています。これは家を出て独立した人がお盆の時期に帰省し、盆踊りで旧友と再会したり、近所の人々と楽しく踊ったりすることで仲を深められるからで

会員数	出席者	出席率	前々回修正	出席免除	欠席者 7名(敬称略)
24名	15名	68.18%	83.33%	2名	原嶋、池澤、板垣、小柳、黒坂、新村、野口

す。

また、江戸時代からは男女の出会いの場としての機能も果たしたみたいです。昔は多くの男女が一緒に集まるイベントはほとんどなく、心まで踊るような気持ちだったかもしれません。現代は健全なイメージですが、昔は今のようには娯楽がなかった時代で相当派手なイベントだったのではないかと考えられています。室町時代から明治時代まで何度も禁止令が出されていたそうです。

始まりとされる室町時代から令和の現代まで伝統維持の形だけに収まらず、それぞれの時代に原点を持つ盆踊りが生まれ、併せて存在し現在に続いています。例えば、江戸時代より前から伝承されている郡上踊り、伝統に根ざしながら変化し進化してきている阿波踊り、元々地域の民謡だった炭坑節、大正時代にできた東京音頭、そしてドラえもん音頭やキヨシのズンドコ節さらにはJpopのダンシングヒーローなど、地域ごとにとっても多くの盆踊りが生まれ存在します。

現在では阿波踊り、エイサー、おわら風の盆などなど全国区になっている踊りはインバウンド効果や若者などの心をとらえ観光資源の一つとなるくらい発展していますが、自治会などの地域で開催する盆踊りは存続できない傾向が増えているとのことです。東日本大震災後にコミュニティーや人とのつながりが見直されてきて、とても大切なことと皆さん感じていると思います。

先週お話ししましたが大和市においても大きな地震が発生することが予想されています。そんな中で地域の交流の場としての役割を果たす盆踊りが今後どのような形であれ、続いていくことが必要ではないかと考えられます。今では子供や高齢者の遊戯のイメージがある地域の盆踊りが、20代から40代などもっと多くの世代が集まるものになると交流の場としても楽しいものになりそうですね。

そこで、もうやっているところもあると思いますが、イメージとしてクラブのような感じでDJが音頭を取って

子供からお年寄りまで楽しめるような盆踊り、夏祭りが増えてくると今風なのかと思いました。

多様性の時代、伝統を守りつつ好きな曲の時にそれぞれが踊ったり、新たな発見をしたりと、地域内で楽しく多くの世代が交流し、それぞれのつながりが増えていくことを祈念し会長の時間を終わりたいと思います。

幹事報告 小野 泰弘 幹事

第53回ロータリー研究会のご案内が届いております。対象者の方に事務局より詳細をお送りいたします。

委員会報告

【お祝いの方々】

親睦活動委員会 横澤 高太郎 委員

創業記念日 後藤 定毅 君 9月1日

入会記念日 黒坂 毅 君 9月1日

卓 話

「しんちゃんハウス(学童保育)」について

NPO法人地域家族しんちゃんハウス

代表 館合 みち子 様



貴重なお話しありがとうございました。

スマイルボックス 土屋 大輔 委員 本日 ￥10,000 累計 ￥131,000

中村 友彦 会長、小野 泰弘 幹事

NPO法人地域家族しんちゃんハウス館合みち子様、ようこそお越しくださいました。本日の卓話よろしく願います。

後藤 定毅 君

例会、一か月超えて休みました。皆さんの顔が懐かしく病気の人間には元気をもらえました。

高橋 清 君

しんちゃんハウス代表館合みち子様、ようこそ大和中RCにお出で頂きありがとうございます。学童保育についての卓話、楽しみに拝聴させていただきます。

橋本 日吉 君、鈴木 洋子 君、辻 彰彦 君

館合みち子様、お久しぶりです。本日の卓話楽しみにです。いつも地元で子ども達の成長とお世話に敬服です。

石川 達男 君

本日の卓話「しんちゃんハウスについて」館合みち子様、よろしく願います。

大根田 裕志 君、横澤 高太郎 君

NPO法人地域家族しんちゃんハウス館合みち子様、本日の卓話よろしく願います。